



▲皆さんの良縁を願いながら

縁が**結**ばれますように

12月2日(日)、結神社にある結コミュニティセンターで赤い糸の制作が行われました。

この日は、神社の役員や有志の方が集まり、2019年に向けて1,000個以上の赤い糸が手作業で作られました。

結神社の赤い糸は、「始終(しじゅう)ご縁がありますように」との願いを込めて45cmの長さとなっています。

恋愛だけでなく、家族や友人の間にも良縁のご利益があるとされています。



▲ハザードマップを利用してどのように避難するか発表しました

マイ・タイムライン

12月7日(金)、結小学校で6年生によるマイ・タイムライン(避難時の行動まとめ)の発表がありました。

代表児童が、乾パンやラジオ、懐中電灯等を持って避難すること、家族やペットと一緒に避難することや通学路上の用水路等危険な箇所を避けて避難するなど、普段の登校とは時間や状況が変わってくることも踏まえた上で自分たちの考えを発表しました。

当日は国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所の人から講評もいただきました。



▲バンブーダンス

名森フェスティバル

12月9日(日)、名森子ども会主催の『名森フェスティバル』が行われました。

集まった子どもたちや保護者らはお正月のしめ縄を作ったり、名森体育振興会の協力で梅干しの種とばし競争や輪投げ、バンブーダンスなどをして楽しみました。

また、杵きねと臼うすでお餅つき体験をした後、つきたてのお餅とうどんが提供され、みんなの心もお腹もまんぷくになりました。



▲町若手職員 これからも活躍できるように頑張ります

2018年・2019年を表す漢字

町職員に2018年を振り返って、また2019年に向けての町を表す漢字一文字を募集しました。

応募総数153件の中から、2018年を表す漢字は、安八スマートICが開通し、安八町に新たな可能性が開かれたことから「**開**」が選ばれました。

2019年を表す漢字は、町の活性化と町民の皆さんの更なる活躍を祈願して「**活**」が選ばれました。